

Seed CSR Letter

「見える」を、「サポート」します。

CSRとは、企業の社会的責任のことです。シードは、良き企業市民として、環境・社会・地域との調和をはかり、その発展に貢献することを企業の理念として掲げております。

CSRレポート シードが行った活動のご報告！

ふくろうの森保育園（認可保育園）

シード保育園（企業主導型保育園）

学童保育ふくろうの森（放課後児童クラブ）

Pureな愛（eye）をありがとうプロジェクト



2018.04 Apr.

『わんぱく相撲文京区大会』
今年も参加！

シードからは、新入社員の2名が参加し相撲場の隣に子ども達が楽しく学べるブースを出展しました。

箱の中に手をいれて何が入っているのかを当てるゲーム。手の感触だけで中の物を探ることで目で見なくてもわかること、目で見ないとわかりづらいことを体感してもらい、視覚障がいへの理解を深めることを目的としています。



Jul. 2018.07

健康フェスタinえひめ



7月7、8日に愛媛県の松山市で“視覚に頼らない世界を体験しよう”をテーマにアイメイトとの歩行と、目隠しをしてのビーズプレスレット作り、パズルを体験してもらいました！



アイメイト贈呈式



7月26日(金)にアイメイト協会の塩屋代表理事と歩行指導員、そして！毎年社員が会えることを楽しみにしているアイメイト候補犬をお呼びし本社で贈呈式を行いました。

2017年4月1日～
2018年3月31日で
総額...

12,000,000円！

「シードPureシリーズ」をご購入
いただいたみなさま、本当に
ありがとうございます。



1年間の
Pick
UP!!

CSR活動

2018.08 Aug.

平和事業親子見学バスツアー 施設見学 in 鴻巣研究所



鴻巣市内在住児童及び保護者の方27名を対象に工場見学(お子様のみ)と、実際にコンタクトレンズに触れていただく事でコンタクトレンズの仕組みや素材について興味を持っていただくための体験を実施しました。



Sep. 2018.09

湯島青少年健全育成会主催「地域こどもプラザ」

今年度は文京区の湯島小学校で行われました。湯島青少年健全育成会の皆様、地域の皆様、PTAの皆様が主催となり、本富士警察署や本郷消防署、文京区内の企業が様々なイベントを企画しました。シードはアロマジェルづくりを体験できるブースを出展しました。



2018.10 Oct.

海谷眼科20周年記念



浜松の海谷眼科が開業20周年記念事業として患者様や地域の方への感謝の気持ちを込めて開催されたイベントです。アイメイト協会にもご協力いただき、アイメイト体験歩行とアイマスクをしてのビーズ作り体験のブースを出展しました。

ふくろうの森
Information

●ふくろうの森 ●シード保育園 ●学童保育ふくろうの森



3つのポイント！

設備

ワクワク！成長を促す室内・園庭環境

子どもがワクワクし、チャレンジしたくなるような室内・園庭環境。主体性、身体性、社会性が育つようにデザインされた物的、人的環境を提案します。



食育

子ども目線で調理の様子を楽しめるLIVEキッチン

調理場を一段低くし、子ども目線で調理の様子を伺えます。食に興味を持ち、体験し、楽しみながら食習慣を学びます。



学び

子どもたちのルールはみんなでつくる

多様な価値観の中で、お互いを認め合える集団作り。違うことを認め、相手を思いやる心を育てていきます。



キッズデザイン賞受賞



特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する「第12回キッズデザイン賞」の子どもたちを産み育てやすいデザイン部門で、キッズデザイン賞を受賞いたしました。



キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「創造性と未来を拓くデザイン」そして「子どもたちを産み育てやすいデザイン」というキッズデザインの理念を実現し、普及するための顕彰制度です。社会的、文化的な見地から公正な評価を与えられた受賞作品は、その情報や成果とともに広く社会で共有し、今後の産業・研究活動と子ども環境の高度化を図ることを目的としています。

(キッズデザイン賞ホームページより)

— 設立背景 —

育児と仕事の両立による家庭・家族への負担…
男性の育児休暇取得率の伸び悩み…
共働き家庭が増え、育児の問題や負担は女性のみならず男性にも波及。

働きやすい職場環境の整備
育児・仕事の両立を支援し長期に
活躍できる企業を目指す！

若年層従業員・女性従業員の増加

福利厚生充実・就業希望者の拡大

地域・社会貢献

【保育施設について社内アンケートを実施】
アンケートに参加した

鴻巣勤務社員 193名のうち156名(81%)から
会社運営の保育施設を望む意見があった

社内での
保育施設ニーズも高まる！

保育・児童施設の開設を決定



年に数回、保育園の
園庭に植樹 with 社長



安倍晋三首相が
保育園に視察訪問



シードの社員が
ラボスペースで
実験教室を実施

園での生活をお届け！

4月：入園・新旧
5月：こどもの日の集い
6月：親子遠足
7月：七夕の集い
8月：夏祭り
9月：敬老の日の集い、保育参観
10月：運動会
11月：七五三詣り
12月：クリスマス会
1月：発表会
2月：作品展
3月：ひな祭りの集い、お別れ遠足、卒園式



@hukurounomori
フォローしてね！



0歳から小学生までが
一つ屋根の下で楽しく過ごす園内の様子を
先生が写真でご紹介♪

Pureな愛をありがとうプロジェクト

あなたの「見える」が誰かの「見える」に…

【プロジェクトについて】

視覚障がい、情報障がいと言われています。

目からの情報が得られない為に歩行に不自由をきたしますが、目の役割を担って視覚障がいの方の歩行、ひいては社会参加を助けるのがアイメイト(盲導犬)です。

人の手を借りずにいつでもどこにでも行かれる自立した歩行習得することで、多くの問題が取り除かれます。シードでは、アイケアメーカーとしての視点から、視覚障がいの方の「見える」もサポートしたいと考え、Pureシリーズの売上の一部を寄付することでアイメイト協会を支援しています。

【活動内容】

「あなたの「見える」が、誰かの「見える」に…」というキャッチコピーのもと、自社の広告、宣伝媒体、web、イベントを通じて視覚障がいに関する啓発活動を積極的に展開してまいります。



PUREな愛



公式ブログ

<http://www.seed.co.jp/blog/eyemate/>



【寄付先】公益財団法人 アイメイト協会

代表理事：塩屋 隆男 所在地：東京都練馬区関町北5丁目8番7号

事業内容：アイメイト(盲導犬)育成、視覚障がい者の歩行指導等を通じた視覚障がい者の自立支援

「アイメイト」とはアイメイト協会出身の盲導犬。

「私の愛する目の仲間」という意味が込められています。



アイメイト協会
ロゴマーク

<http://www.eyemate.org/>

歴史と実績

1957年に日本初の国産盲導犬第1号「チャンピイ」を育てた塩屋賢一氏が創設。東京都内(23区)にありながらも、全国の視覚障がい者にアイメイトとの歩行を指導。卒業実績は1,358組にのぼります。
(2018.10.13現在・使用者とアイメイトのペアを1組と数えています)

活動実績 詳しい活動については中面へ

「アイメイト協会への寄付金」

2011年度(7月1日～3月31日分)	3,330,090円	2015年度	9,295,066円
2012年度	5,356,943円	2016年度	11,257,017円
2013年度	6,692,989円	2017年度	12,000,000円
2014年度	7,117,878円		

累計 55,049,983円

「株主優待による寄付金」

2014年度～2018年度

累計 6,670,000円

「今年度の寄付金先」

●「目の愛護デー」	1,100,000円
●(財)日本アイバンク協会	130,000円
●(財)日本失明予防協会	50,000円
●「ブラインドメイク」世界に広げようプロジェクト	100,000円
●ニッポン放送「第44回 ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」への協力	1,200,000円

合計 2,580,000円



2017年度 アイメイト協会への
寄付金贈呈式の様子



ポスター



寄付への
感謝状



アイメイト
募金箱



シードオリジナル
アイメイト募金箱



スینگPOP



株式会社 シード

〒113-8402 東京都文京区本郷2-40-2 <http://www.seed.co.jp/>
株式会社シード 経営企画部 / TEL : 03-3813-1650 / Mail: info-ir@seed.co.jp